

平成27年7月30日

貧酸素水塊速報 (2015年)

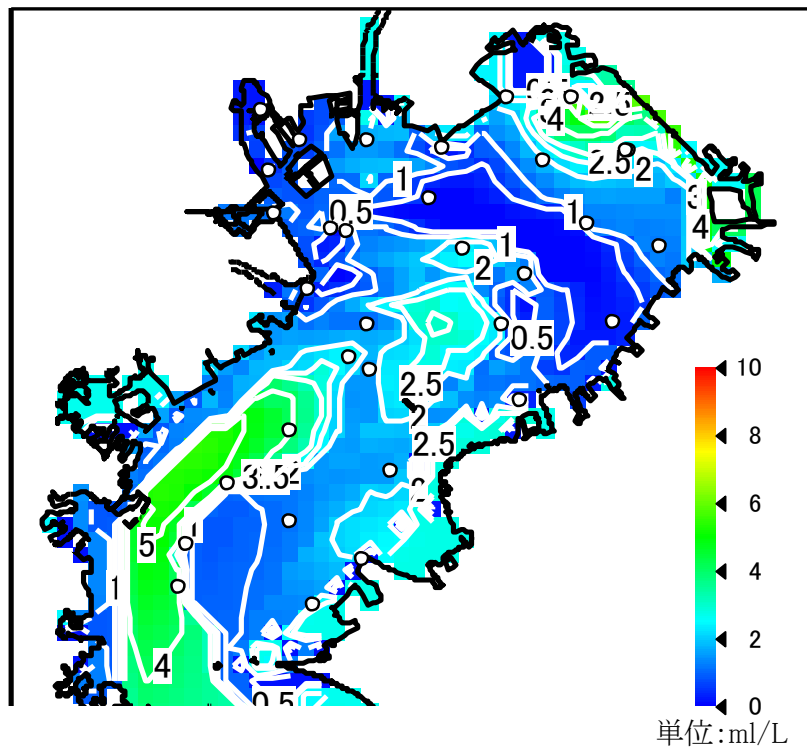
【発行】 千葉県水産総合研究センター 千葉県農林水産技術会議
 神奈川県水産技術センター ○内湾底びき網研究会連合会

【協力】 千葉県環境研究センター ○東京都環境局
 第三管区海上保安本部 国立環境研究所
 ○モニタリングポスト(海上保安庁, 国土交通省)
 (今回の速報は“○”の機関の観測データを使用して作成しました)

平成27年7月28日観測結果

内湾底びき網研究会連合会による調査結果です。調査に参加された方はお疲れ様でした。

貧酸素水塊は内湾北部から中央部に分布しており、一部は富津沖まで南下しています。貧酸素化した海域の表層と底層の水温差が大きく、上下混合の起きにくい状態であるため、分布域はさらに拡大するおそれがあります。



底層の溶存酸素量分布

酸素飽和度と溶存酸素量(DO)の目安		
酸素飽和度	溶存酸素量	備考
50%	2.5ml/L	貧酸素水塊
30~40%	2.0ml/L	魚類に影響
	1.5ml/L	貝類危険
	1.0ml/L	